

科学者委員会学協会の機能強化方策検討等分科会（第6回）
議事要旨

日 時 平成25年6月20日（木） 18時00分～19時15分
場 所 日本学術会議6-C（1）会議室
出席者 石原宏委員長、田中耕司副委員長、花木啓祐幹事、佐藤学委員、
池田駿介委員、直井優委員

議事内容

1. 前回議事要旨の確認

石原委員長が標記について説明し、委員会です承した。

2. シンポジウムの開催について

委員長の説明後、意見交換が行われた。

①意見交換の結果、内容については以下のとおりし、分科会委員以外の出演予定者に依頼することになった。

(ア)「学協会の法人化の現状」について、講演予定者の公益法人協会の太田理事長には、石原委員長が依頼することになった。

(イ)「小規模学会による任意団体選択の可能性」について、講演予定者の池田眞朗法学委員長には田中副委員長が依頼することになった。（法学委員長がご出席いただけない場合、学協会の法人化問題に詳しい会員又は連携会員を紹介いただくことになった。）

(ウ)「学協会法人化の今後の展望」について、講演予定者の恵公益等認定委員会委員には、池田委員が依頼することになった。

「公益社団法人を選択した中規模学会の現状」と「一般社団法人を選択した小規模学会の現状」については、アンケート結果をもとに、講演を依頼する団体の案を、事務局が委員会に提示することになった。

②日程については、以下の優先順位で調整することになった。

第一希望 11月22日（金）

第二希望 10月25日（金）

第三希望 10月22日（火）

第四希望 10月28日（月）

また、開始時間は13時に変更することを了承した。

日程が確定したら学協会各団体にメールで案内を送り、シンポジウム開催の結果を『学術の動向』に載せることになった。

③シンポジウムの日程と主な講演者を確定させ、7月中旬から下旬に開催を予定している科学者委員会に提案することを了承した。その際の説明は、科学者委員会委員でもある佐藤委員が行うことになった。

3. 次回の開催について

シンポジウム当日に事前打ち合わせを行うことを了承した。